



2018年11月16日  
東日本旅客鉄道株式会社  
水戸支社

## 常磐線大甕駅地下駅舎及び自由通路の一部供用開始について

JR東日本水戸支社は、日立市と施行協定を締結し、地域の皆さま、お客さまのご協力を得ながら、2015年9月より大甕駅舎改築及び自由通路新設工事の本体工事を進めてまいりました。

この度、2018年12月8日初電より地下駅舎及び自由通路の一部を供用開始しますのでお知らせいたします。

### 1 施設の概要

【鉄道施設】	施設計画	地上1階、地下1階、鉄筋コンクリート造、延床面積約945㎡
	主要設備	コンコース、旅客トイレ、多機能トイレ、待合室、店舗 上りホーム：階段1箇所、エレベーター1基 下りホーム：階段1箇所、エレベーター1基
【都市施設】	施設計画	幅員 約5.5m、延長 約81m
	主要設備	自由通路 東口駅前広場：階段3箇所、エレベーター1基 西口駅前広場：階段2箇所、エレベーター1基

### 2 使用開始日時

2018年12月8日初電から	地下駅舎	供用開始
	自由通路	一部供用開始

### 【参考】 今後の予定

2019年春頃	西口BRTバス専用道路(日立市整備事業)整備完了予定
2020年3月頃	東口広場及び西口広場、南北アクセス道路(日立市整備事業)整備完了予定

大甕駅舎・自由通路完成イメージ

東口パース



西口パース

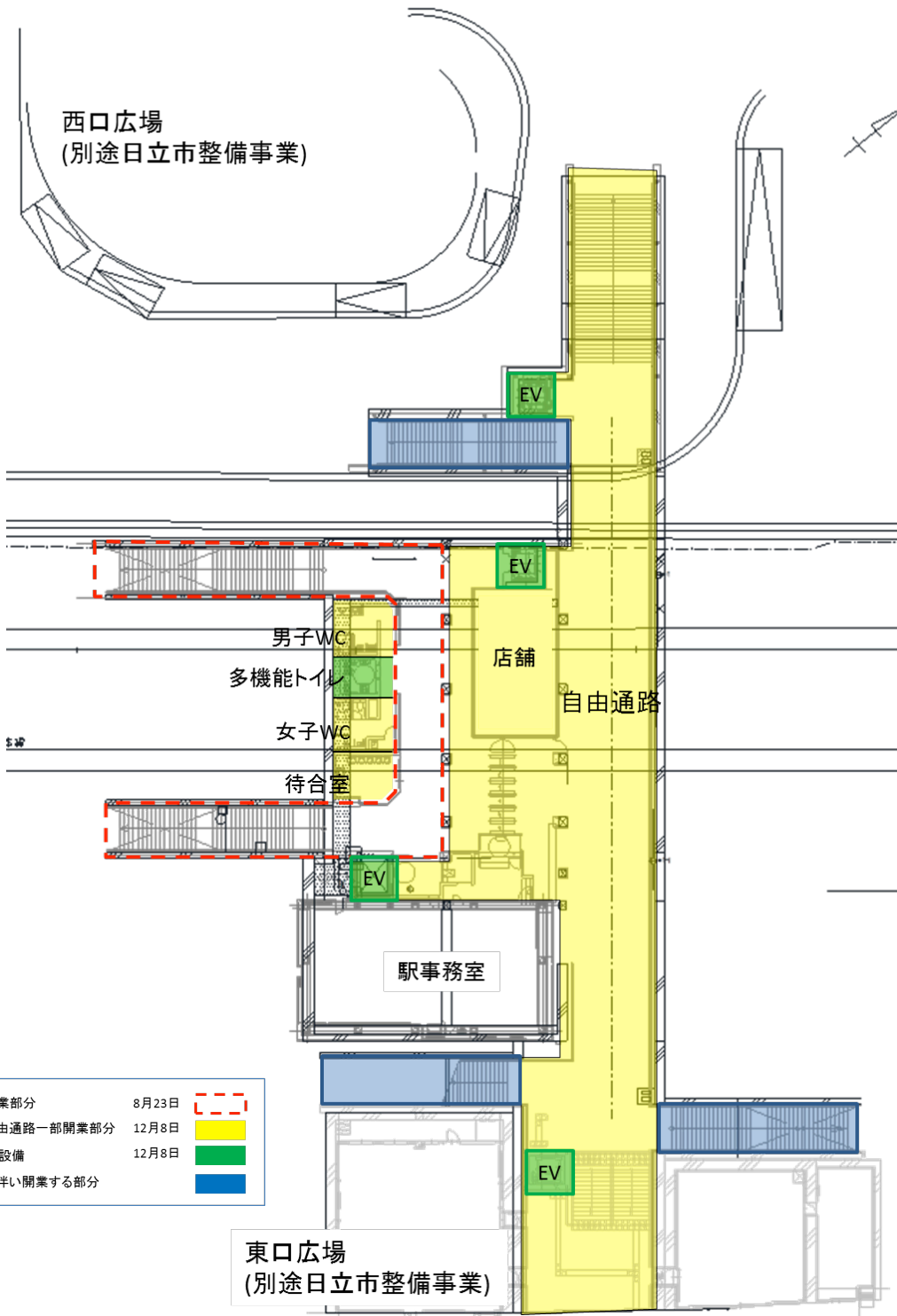


大甕駅西口広場 外観



大甕駅自由通路内部(東口から西口)  
自由通路





西口広場  
(別途日立市整備事業)

東口広場  
(別途日立市整備事業)

凡例		
地下通路開業部分	8月23日	
駅舎及び自由通路一部開業部分	12月8日	
バリアフリー設備	12月8日	
広場完成に伴い開業する部分		